

第3回ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト（2日目） 実施報告

日 時：令和4年11月19日（土）10:00～16:15

場 所：兵庫県立工業技術センター セミナー室

参加者：26名（3名欠席）

内 容：

【オリエンテーション・アイスブレイク】

- ・1日目欠席者の自己紹介、1日目のふりかえり
- ・1日目（10/1）から2日目（11/19）の間に本プロジェクトに関連するどのようなニュースがあったかの共有、発表



【講義】地エネと環境の地域デザイン

講師：辻本 一好 氏（神戸新聞社 編集委員）

内容：自然エネルギーは地域資源に応じたデザインが必要ということを実際に取り組んでいる事例をもとに紹介。

【講義】ハチドリ電力のビジネスモデル

講師：小野 悠希 氏（(株)ポーダレス・ジャパン ハチドリ電力 代表）

内容：地球温暖化、所得格差など世界や日本で起きている問題の現状とそれを解決するための「ソーシャルビジネス」について紹介



【講義】脱炭素社会に向けた兵庫県の取組みと課題

講師：菅 範昭 氏（兵庫県環境部長）

内容：兵庫県におけ脱炭素社会に向けた取組や企業版ふるさと納税制度を活用した寄附金活用の紹介。また、カーボンニュートラルシティに向けた水素の利活用、県内企業の脱炭素化支援の紹介。

【講義】ソーシャルビジネスの作り方

講師：小野 悠希 氏（株）ボーダレス・ジャパン ハチドリ電力 代表）

内容：社会課題に対するビジネスによる解決策の考え方について紹介。



【グループワーク】脱炭素社会に向けて何をすべきか考える

講師：前田 利蔵 氏（公益財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センター フェロー）

内容：視察のコースごとに分かれ、グループごとに2050年のあるべき姿とそれに至るまでの課題やギャップについての原因を考え、その解決策をまとめ、発表。

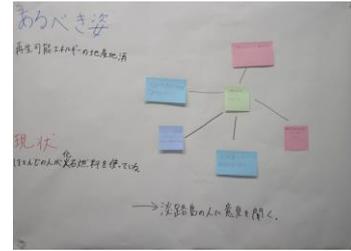
(北摂コース：7名)



(六甲コース：6名)



(淡路コース① : 6名)



(淡路コース② : 6名)



(参加者の様子)



【全般的な感想 (一部)】

- ・ 今回の講義で1番知れてよかったことは、1つでは活かせなかったり、行き詰まる問題でも全く違うもの同士で組み合わせたら、成功するという事です。この考え方はら全く頭になかったことなので驚きました。これを機にもっとイメージーション力をつけて客観的に物事を考えられたらいいなと思いました。
- ・ 県の対策は少し難しいなと感じました。辻本さんや小野さんの講演では自然エネルギーをもっと上手く活用して自然環境を守っていかないといけないなと思いました。1つの問題をそれに関する事だけで対策を考えるのではなく、何かその地域での特産物などを生かしたものと関連付けて対策を行うことによってより良くなると分かりました。
- ・ 環境のことだけでなく今回は環境リーダーになる者として必要な能力やアイデアの構築の仕方を具体的に学ぶ事が出来たと思います。
- ・ ビジネスなど今後の自分たちの行動につながるものが多かった。